

令和6年度 湯前町職員採用試験（先行実施枠）
実施要項

1 試験職種及び採用予定人数

区 分	職 種	採用予定数	勤務先及び職務内容
高等学校 卒業程度	一般事務	2名程度	町長部局又は教育委員会等に勤務し、一般事務に従事する。

【高校生除く】高校生を含む試験は、9月に実施予定です。

2 受験資格

(1) 一般事務（高等学校卒業程度）

昭和59年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者

(2) 次の1つに該当する者は受験できない。

ア 日本国籍を有しない者

イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行の終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

ウ 湯前町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

エ 日本国憲法の施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他団体を結成し、又はこれに加入した者

3 受験手続

(1) 受付期間

令和6年5月13日（月）から6月9日（日）

(2) 申込先

ウェブ申込（ロゴフォームへ入力）

URL：<https://logoform.jp/f/mmfwS>

(3) 試験日時・試験会場の申し込み

テストセンター会社から送信されるメールを確認の上、各自で手配を行うこと。

4 試験の日時及び場所

試験	期間	試験地	試験場	合格発表
第1次	令和6年 7月6日(土) ～ 7月31日(水)	全国のテストセンター		8月上旬合格者のみに通知するほか湯前町役場掲示場、湯前町ホームページに掲載。
第2次	令和6年 8月末から9月の予定	湯前町	別途第1次合格者に通知する。	10月合格者のみに通知するほか湯前町役場掲示場、湯前町ホームページに掲載する。

(注) 第2次試験の際は、受験票と筆記用具（HBの鉛筆・消しゴム等）を持参すること。なお、時計を持参する場合は、計時機能だけのものに限る。

5 試験の内容

(1) 第1次試験

程度	区分		出題内容
高等学校 卒業程度	一般 事務	教養試験 職務能力試験 (BEST-A)	地方行政への関心と理解、文章理解、 社会情勢理解等 60題・60分
		職務適応性検査 (BEST-P)	職務及び職場への適応性を、一般的な 性格の面からみるもの 150項目・20分

(備考) 教養試験、職務適応検査(※)のいずれかにおいて一定の合格点に達しない者は、他の試験の成績にかかわらず不合格となる。

(2) 第2次試験

第1次試験合格者について次の試験を行う。

区 分	内 容
人物試験	人柄などについての個別面接による試験
作文試験	文章による表現能力についての筆記試験

(注) 試験を途中で棄権した者は、不合格となる。

6 合格から採用まで

- (1) この試験の最終合格者は、試験職種ごとに作成された採用候補者名簿に記載され、主に令和7年4月1日以降の採用にあたって、名簿に記載された者の中から採用者を決定する。この名簿の有効期間は、原則として合格決定の日から令和8年3月31日までである。
- (2) 初任給は、原則として高卒程度一般事務は166,600円である。なお、このほか条例等の定めにより期末手当、勤勉手当、通勤手当等が支給される。その他の学歴や官公庁・民間企業等の勤務経験があれば、初任給に加算を行う。

7 試験結果の開示について

この試験結果については、受験した本人にのみ開示を行う。開示場所、開示内容等については次のとおりで、電話、郵便等による請求は一切受け付けない。

試験	開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	受験者全員	科目別得点 総合得点	合格発表の翌日から1ヶ月間(土、日、祝日を除く。) 午前8時30分から午後5時まで。	湯前町役場 総務課 総務係

- ※ 開示請求の際は、原則試験申し込み時にフォーム上から実施すること。また、試験後に開示請求を行う場合は、合否通知書及び本人と確認できるもの(免許証、学生証等)、印鑑を持参すること。
- ※ 開示請求に係るコピー代金等や試験結果の写しを郵送する場合には、送料分の切手代金の実費が必要になるので、事前にご準備ください。

8 試験についての問い合わせ先

湯前町役場総務課総務係 電話0966-43-4111

所在地 熊本県球磨郡湯前町1989番地1 (〒868-0621)